



第3回 「ハイブリッド触媒」リトリート プログラム

日時：2019年1月26日（土）09:30 ～ 27日（日）11:45

会場：仙台ロイヤルパークホテル

（仙台市泉区寺岡 6-2-1 TEL:022-377-2111）

宿泊費：22,800円（2泊朝食込み）、参加費：3,000円、情報交換会費：4,000円

1月26日（土）

09:30-09:35 領域代表挨拶

研究発表（発表10分、質疑5分）

【A01】

09:35-09:50 ラジカル-金属錯体ハイブリッド触媒系によるアルカンからの有機金属活性種発生
金井 求（東大院薬）

09:50-10:05 合金クラスター無機固体ハイブリッド触媒系による高選択的分子変換
宍戸 哲也（首都大院都市環境科学）

10:05-10:20 光化学的刺激／電気化学的刺激による金属錯体触媒のオンデマンド活性化
正岡 重行（分子研）

10:20-10:35 自動反応経路探索を用いるハイブリッド触媒系の機構解明と反応性決定因子の抽出
畑中 美穂（奈良先端科技大）

10:35-10:50 固体触媒表面での新規不斉反応場の創成とワンポット精密有機合成反応の開発
田村 正純（東北大工）

10:50-11:05 — 休憩 —

11:05-11:20 Functionalization of aliphatic C-H bonds
イリエシュ ラウレアン（理研）

11:20-11:35 金属-金属結合活性種を用いたアルケン類のオンデマンド合成
村橋 哲郎（東工大物質理工）

11:35-11:50 二金属ハイブリッド触媒の創製を基盤とする sp^3 炭素-水素結合変換反応の開発
鷹谷 絢（東工大理工）

11:50-12:05 講評：福山 透（総括班：評価グループ）

12:05-13:05 — 昼食 —

13:05-13:20 金属錯体ハイブリッドによる炭化水素の官能基化
石田 直樹（京大院工）

13:20-13:35 不活性結合活性化反応のハイブリッド化
鷹巣 守（阪大院工）

- 13:35-13:50 炭化水素の酸素酸化を可能にするハイブリッド光触媒系の開発
大久保 敬 (阪大高等共創院)
- 【A02】
- 13:50-14:05 ハイブリッド触媒系による立体分岐型不斉合成
大井 貴史 (名大院工・WPI-ITbM)
- 14:05-14:20 「金属錯体／キラルブレンステッド酸」ハイブリッド触媒による効率的物質変換系の開拓
寺田 眞浩 (東北大院理)
- 14:20-14:35 強塩基ハイブリッド触媒系の開発及び高立体選択的分子骨格構築反応への展開
山下 恭弘 (東大院理)
- 14:35-14:50 有機触媒と金属触媒のハイブリッドに基づく高次反応制御法の開発
大宮 寛久 (金沢大医薬保健研)
- 14:50-15:05 — 休憩 —
- 15:05-15:20 コバルト触媒／有機触媒ハイブリッドによるC-H活性化を起点とする不斉触媒反応
吉野 達彦 (北大院薬)
- 15:20-15:35 金属錯体を微生物の細胞表面に固定化した高選択的バイオハイブリッド触媒系の開発
小野田 晃 (阪大院工) 代理：加藤 俊介
- 15:35-15:50 ハイブリッド機能触媒から生成した活性種による不斉第4級炭素合成オンデマンド
西形 孝司 (山口大工)
- 15:50-16:05 金属錯体／ホスト分子ハイブリッド触媒系の創製と選択的C-H変換反応の開発
國信 洋一郎 (九大先導研)
- 16:05-16:20 混合溶媒中におけるハイブリッド触媒反応の分子論的機構解明
東 雅大 (琉球大理)
- 16:20-16:35 異種相互作用の協働に基づくハイブリッド型反応制御の解明と設計
山中 正浩 (立教大理)
- 16:35-16:50 — 休憩 —
- 16:50-17:05 求核種認識型遷移金属ハイブリッド触媒を用いる脱芳香族的官能基化反応
武藤 慶 (早大理工)
- 17:05-17:20 不斉酸素酸化反応におけるハイブリッド触媒のデータ駆動による効率的設計
山口 滋 (理研)
- 【A03】
- 17:20-17:35 高性能ハイブリッド触媒系を活用する高選択的ドミノ反応の開発
丸岡 啓二 (京大院理)
- 17:35-17:50 ハイブリッド触媒系による多成分連結型連続反応の開発と全合成への展開
井上 将行 (東大院薬)
- 18:00-20:00 情報交換会

1月27日(日)

【A02】

09:00-09:15 刺激応答性高分子ハイブリッドによるオンデマンド触媒の開発
佐田 和己 (北大院理)

【A03】

09:15-09:30 ハイブリッド触媒による高分子配列科学の新展開
大内 誠 (京大院工)

09:30-09:45 ハイブリッド触媒を用いた配列規制重合法の創成
佐藤 敏文 (北大院工)

09:45-10:00 有機触媒を用いたドミノ反応によるキラル有用化合物の迅速合成
林 雄二郎 (東北大院理)

10:00-10:15 ハイブリッド型タンデム触媒反応の開発を基盤とした高次構造アルカロイドの迅速合成
植田 浩史 (東北大院薬)

10:15-10:30 ラジカル共重合における選択的ドミノ型連鎖生長反応による精密構造制御
上垣外 正己 (名大院工)

10:30-10:45 ハイブリッド触媒系による拡張 π 共役分子の迅速合成法の開発
新谷 亮 (阪大院基礎工)

10:45-11:00 光触媒-金属触媒複合系による可視光駆動型ドミノ反応の開発
草間 博之 (学習院大理)

11:00-11:15 精密有機合成と重合を融合したドミノ触媒系の開発
侯 召民 (理研)

11:15-11:30 — 休憩 —

11:30-11:45 講評：北 泰行 (総括班：評価グループ)

11:45 閉会の辞

連絡先：領域事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学大学院薬学系研究科 有機合成化学教室内

Email:hybrid_catalysis@mol.f.u-tokyo.ac.jp

[TEL:03-5841-4830](tel:03-5841-4830) / FAX:03-5684-5206